

第 81 号

発 行

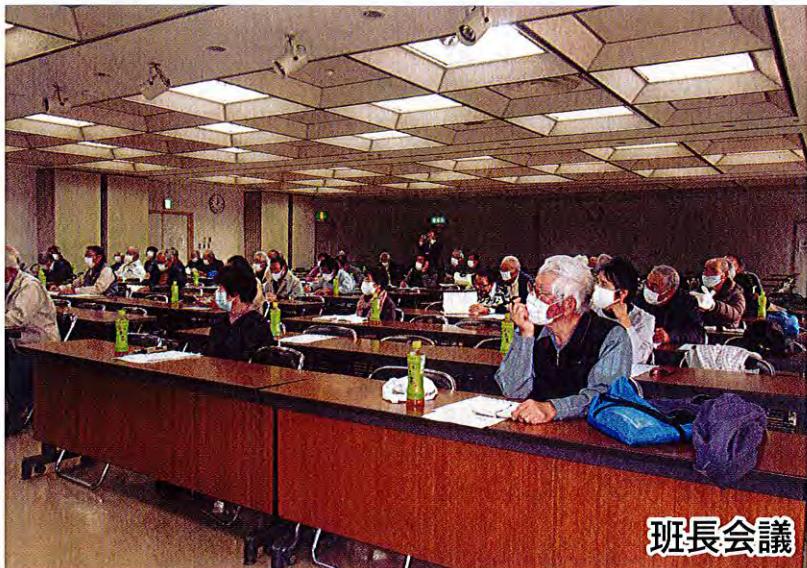
〒970-8026 いわき市平字菱川町1番地の3
(公社)いわき市シルバー人材センター

[http://www.silver-brain.com/
fukushima/iwaki](http://www.silver-brain.com/fukushima/iwaki)

広 報 委 員 会

TEL 0246-22-1722

FAX 0246-22-1752



班長会議



久野法子 会員 作品



出羽ケイ子 会員 作品



雑木の剪定講習会

公益社団法人 いわき市シルバー人材センター

会 員 心 得

1. わたしたちは、シルバー人材センターの目的に誇りをもって働きます。
2. わたしたちは、豊かな経験と能力を生かして仕事にとりくみます。
3. わたしたちは、誠心誠意仕事にとりくみます。
4. わたしたちは、社会参加に喜びと生きがいを求めます。
5. わたしたちは、健康と安全に留意します。
6. わたしたちは、会員相互のふれあいを大切にします。

令和3年度事業計画

(3月26日理事会にて決定)

■基本方針

わが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、低調な状況が続いていますが、感染防止策を講じながら政府が実施した各種政策の効果や海外経済の改善もあり持ち直しの動きも出てきていますが、内外の感染拡大による下振れリスクの高まり、金融資本市場の変動の影響等もあり、不安要因が更に増している状況にあります。一方、雇用情勢は急速な少子高齢化による人口減少社会の中、65歳以上の高齢者人口は、令和2年9月の推計では3,617万人、総人口比で28.7%と更に超高齢社会になつており、定年延長や継続雇用制度等も定着してきましたが、現実には異なる労働力人口の減少が懸念されており、高齢者の労働能力をいかに有効活用するかが、国を挙げての重要な課題となっています。

このような状況の下、「生涯現役社会」を目指して、就業を通じて地域社会の要望に応える基盤拡大と充実発展に努めます。元気な高年齢者が活躍するシルバー人材センター事業が果たすべき役割は、ますます重要で、市民の期待も増大しております。しかしながら、国の行財政改革による、運営費補助金の削減や自然災害と経済不況に伴う受注減、労働環境の変化による会員数の減少等、シルバー人材センターを取り巻く環境は依然、厳しい状況にあります。

こうした現状を克服するためには、更なる自助努力が必要となります。公益社団法人としての自主性・主体性を基本に理事会を中心とした班長会議、各種委員会、地区班会議等の有機的な活動の推進を図りながら、より公正で公平な事業運営に努めます。また、いわき市をはじめ関係機関の支援と協力を得ながら、公益性のある事業展開を念頭に組織体制の強化とともに会員増強、就業機会の拡大を積極的に図っていきます。

当センターは、今年度、設立40周年を迎えます。この節目となる年を契機として、会員、役職員が一体となつた連携を更に強化し、「自主・自立・共働・

事業実績目標	
(1)会員数	一、二〇〇名
(2)受託件数	六、〇〇〇件
(3)就業延人数	九五、〇〇〇人日
(4)契約金額	五〇〇、〇〇〇千円

事業実施計画

一、組織体制の強化

公益社団法人として組織体制を更に強化するため、センターの自主性・主体性を基本に理事会を中心とした班長会議、各種委員会、地区班会議等の有機的な活動の推進を図りながら、より公正で公平な事業運営に努めます。また、いわき市

を得ながら、公益性のある事業展開を念頭に組織体制の強化とともに会員増強、就業機会の拡大を積極的に図っていきます。

当センターは、今年度、設立40周年を迎えます。この節目となる年を契機として、会員、役職員が一体となつた連携を更に強化し、「自主・自立・共働・

の予防対策を図りながら、基本となる安全就業を全員で確認し合い、事故の皆無を目指し、組織を挙げて取組みます。「安全は全てに優先する」を念頭に、具体的な事故防止対策の策定と就業時及び就業途上の事故を未然に防ぐため、安全・適正就業委員会、安全就業推進員、安全パトロール指導員を中心として定期的な就業現場視察、就業時の安全一聲運動の徹底等による注意喚起を積極的に推進します。また、会報等による啓発とともに、刈払機取扱会員講習会の受講義務付け、各種安全講習会等による安全就業の意識、健康診断の受診促進等による健康意識の高揚に努め、安全就業の徹底を図ります。

三、適正就業の推進

受注内容及び会員の就業形態に係る法令順守を基本に、適正就業ガイドラインを踏まえて、就業ガイドラインを踏まえて、公平な就業機会の提供を前提として、就業の分ち合いにより多くの会員が働く喜びと生きがいを共感できるよう、「就業基準に関する要綱」を基本として、

二、安全就業の徹底

新型コロナウイルス感染症

ローテーション就業の推進と就業参加の呼掛けを積極的に行います。また、今年度も就業率の向上のため未就業会員の体験就業並びにアンケート調査等を実施しながら、働く喜びを享受できるよう適正就業の推進に努めます。

四、福祉・家事援助サービス事業の推進

超高齢社会が進展する中、福祉・家事援助サービス事業の需要が年々増加してきている現状を踏まえながら、受注体制の強化のため、実践に即した講習会を実施すると共に、発注者、就業会員の多様なニーズを的確に把握し、希望に合った仕事の紹介に努めます。

福祉・家事援助サービス事業の充実のため、「福祉の受け手から担い手」を目指して、特に女性会員の拡大、育成を図り、センターの役割を十分検討しながら少子高齢社会に対応すべく積極的な事業展開を図ります。

五、会員拡大の強化推進

センター事業の根幹をなす会員数を確保するため、高齢者の雇用情勢を見極めながら、今年

度も会員拡大を最重要課題とし、減少傾向にある会員数を増加させます。また、県連合会との連携を図りながら、員増強奨励制度による「コミの強化、街頭啓発活動等による積極的な入会促進活動を実施し会員拡大を推進します。多種多様な就業依頼に常に対応できるよう、センター理念に賛同し、自己の知識・経験を活用し、就業を通じて社会参加と生きがいづくりを希望する、より多くの健康で働く意欲と能力のある会員の確保に努めます。併せて積極的な就業呼掛け等により退会抑止に努め、会員拡大を推進します。

六、各種技能講習会の充実・強化

好評を得て、受注量が増加している技能職群、襖張替え、植木剪定、筆耕等、の仕事にスムーズに対応できる体制を更に強化するため今年度も技能職群の就業会員育成を目的とした技能講習会の充実を図るとともに、発注者や利用者等により満足いた

支援を前提とした、高齢者活躍人材確保育成事業の技能講習も地域社会に広く理解・浸透させ事業拡大を図るには普及啓発活動は大きな役割を果たします。今年度も高齢者就業拡大支援事業によるマッチング支援員の活動と併せ、センターのホームページによるPR、会報、リーフレットの有効活用、街頭啓発活動の実施等、様々な機会を通じて普及啓発に努め、関係機関との連携を図りながら、企業、各種団体、個人家庭へのPR活動を強化し、普及啓発活動を推進します。また、就業機会の更なる拡大のため、会員、班長、役職員が一丸となり積極的に就業機会の掘り起しに努めると共に、役職員による事業所訪問等を実施し就業機会の開拓推進に努めます。

八、多様化する就業形態への対応

労働力人口の減少もあり高齢者の雇用情勢は法律改正を受けるよう接遇研修等、目的に沿った各種講習会も積極的に開催します。また、高齢者の就業

支援を前提とした、高齢者活躍人材確保育成事業の技能講習も地域社会に広く理解・浸透させ事業拡大を図るには普及啓発活動は大きな役割を果たします。今年度も高齢者就業拡大支援事業によるマッチング支援員の活動と併せ、センターのホームページによるPR、会報、リーフレットの有効活用、街頭啓発活動の実施等、様々な機会を通じて普及啓発に努め、関係機関との連携を図りながら、企業、各種団体、個人家庭へのPR活動を強化し、普及啓発活動を推進します。また、就業機会の更なる拡大のため、会員、班長、役職員が一丸となり積極的に就業機会の掘り起しに努めると共に、役職員による事業所訪問等を実施し就業機会の開拓推進に努めます。

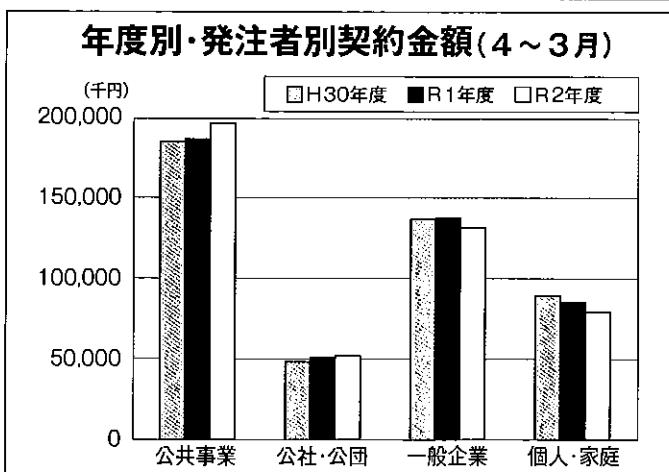
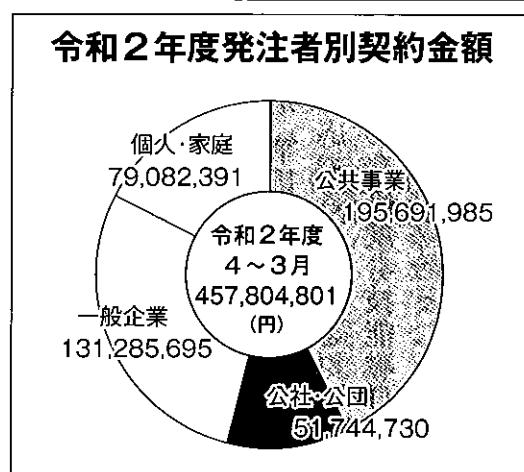
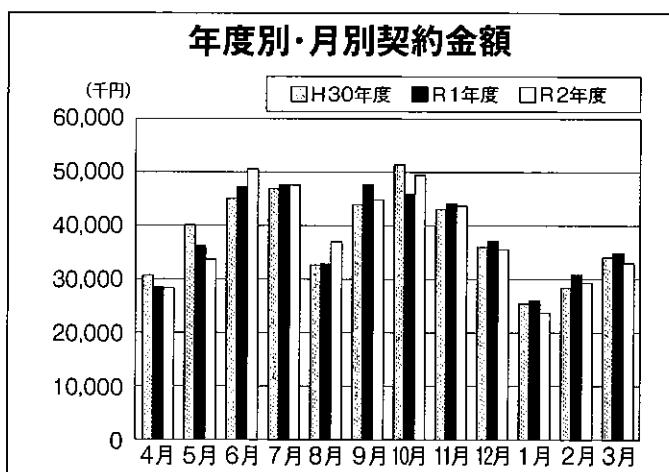
九、地域社会への貢献と共生

公益社団法人として真に信頼され、親しまれるセンターとなるためには、地域に根ざした協力、協調関係が何にもまして重要であり、共存、共栄の立場から地域あつてのセンターを念頭に感謝の心を持って、今年度も公益目的事業の一端として市内3ヶ所でのゴミ拾い清掃の地域美化奉仕作業、サンシャインマラソンのボランティア参加等の活動を継続し、会員作品展示会等の文化活動も積極的に実施しながら地域社会への貢献と共に存を図ります。



3月）を見ますと、新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、景気の浮揚も多少見えてはいますが依然として低調な経済状況下、会員各位のご努力、市当局並びに関係機関のご協力により事業運営は順調に推移しました。契約金額は前年度比で0・5%減となりました。内訳を見ますと公共事業、公社・公団からの受注は、前年度比で増加しましたが、民間受注は、コロナ禍の影響もあり企業からの発注が厳しく、個人・家庭からの受注も減っており、減少傾向が続いています。一方、令和2年度の労働者派遣事業による実績（契約金額18,815千円）は前年度比で2・9%増となっております。

令和2年度事業実績速報



地区別会員数 (令和3年3月末現在) (人)

地区	男	女	計	地区	男	女	計
平	221	88	309	小川	27	7	34
小名浜	159	43	202	久・大	13	4	17
勿来	119	40	159	三和	29	11	40
常磐	90	18	108	遠野	11	7	18
内郷	55	15	70	田人	8	4	12
四倉	41	21	62	川前	3	2	5
好間	29	15	44	合計	805	275	1,080

令和3年度定時総会について

令和3年度定時総会を6月18日(金)13時からいわき市文化センター大ホールにて開催します。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ハガキによる議決権行使又は委任状提出での総会成立にご協力をお願いします。

の新会員をご紹介下さい。

にて記念品を贈呈するというものです。会員の皆さん!!多くの新会員をご紹介下さい。

年金受給年齢の引き上げと高齢者雇用安定法（定年の引き上げ）制定により、60才定年後即シルバー会員に入会という時代は終り、会員の増強に大変苦慮しています。そのため当シルバーでは、会員増強奨励制度をもうけました。

正会員からの紹介により、新たにセンター会員として承認された場合、その紹介人数に応じて『会員増強奨励賞』として記念品を贈呈するというものです。会員の皆さん!!多くの新会員をご紹介下さい。

一緒に活躍する仲間を増やしまじょう!!

こちゅう取材班!



いわき市泉町で医療用医薬品などを製造しているあすか製薬株式会社いわき工場を訪ね、



シルバー人材センター会員皆さんの就業状況を、総務課の村上英彦課長（右）、鈴木飛摩様（左）にお伺いしました。

Qシルバー人材センターにはどのような仕事を依頼されていましたか。

A工場敷地内の除草や緑化作業全般、産廃の回収をお二人の方に行つていただきております。皆さんの体調管理には特に気をつけております。

Q仕事ぶりはいかがでしょうか。

A知識があり経験も豊富で、こちらが教えていただくことも多く、手抜きもなく頑張ります。ある所もあり、逆にこちらが

Qシルバー人材センターのイメージはどうでしょうか。

A皆さん生きがいを持って前向きな気持ちで、地域に貢献されている印象です。人生の先輩なので私たちにも勉強になることが多いです。

Q今後、シルバー人材センターに期待すること等、お聞かせください。

A作業の量を考えると、今の体制がベストと見えます。現在は滞りなく人材を派遣していただいている、まずは御礼

申し上げます。引き続き臨機応変にご対応の程、よろしくお願いします。

最後に山に囲まれた敷地の作業の副産物として、筍や山菜の採り放題があることを、付け加えておきます。

◎御多忙のところ、ありがとうございました。末長いご愛顧をお願いいたします。

リレー
紹介

勿来2班 星 通

5年前のふれあい第67号で紹介した錦町の御宝殿（熊野神社）

境内にある大ケヤキに続いて、同神社境内にある4本の市指定保存木のうちの1本、樹種名「カヤ」の大木を今回は紹介します。

左の写真の様に御神木として注連縄が締められ、杉木立の中に凜と立っています。

市指定は昭和53年3月で、樹高が23・7m、幹囲4・1mあります。

「カヤ」は暖温帯の樹木で、アカガシやウラジロガシと共に渓谷斜面の中腹から谷底部の

湿った土地に生育します。鮫川沿いのカヤは昔から著名です。この木は鮫川が運んだ肥沃な土と温暖な気候に恵まれて高木に育つたと、現地の標識に記されています。

現地は、いわき市立錦小学校隣に位置し、参道には杉の古木が立ち並び、その中に指定保存木があります。

会員の皆さんも、一度は足を運んでみてはいかがでしょうか。

特に夏の暑い日に境内に入るとき涼しさが増し、汗が引くこと間違いなしです。

お・ち・ゅ・う
取・材・班・自・慢



講習会実施報告

		◆襖・障子張替技能取得講習会	
日 時	1月18日(月)～21日(木)	内 容	内 容
場所	シルバー人材センター会議室	講 師	内 容
参 加 者	9名(3班に分かれ作業)	参 加 者	内 容
講 師	平子 猛会員	講 師	内 容
参 加 者	小野 作雄会員	参 加 者	内 容
講 師	得。講師による実演と 参加者による実践練習。	講 師	内 容
参 加 者	9名(3班に分かれ作業)	参 加 者	内 容



		◆接遇マナー講習会	
日 時	1月22日(金)	内 容	内 容
場所	いわき市文化センター	講 師	内 容
参 加 者	会員22名	参 加 者	内 容
講 師	鈴木まゆみ氏	講 師	内 容
参 加 者	黒田真奈美氏	参 加 者	内 容
講 師	浜松 正猛会員	講 師	内 容
参 加 者	会員14名	参 加 者	内 容

		◆クロマツ剪定講習会	
日 時	(座学) 3月11日(木) (実技) 3月12日(金)	内 容	内 容
場所	いわき市総合運動公園	講 師	内 容
参 加 者	中島 喜一氏	参 加 者	内 容
講 師	有箱根ランドスケープ 代表取締役 箱根 保光氏	講 師	内 容
参 加 者	30名	参 加 者	内 容



講習会名	日数	講習会名									
		調理実習	介護講習	清掃講習	講習会名	日数	日数	日数	日数	日数	日数
Ⅱ福祉・家事援助サービス講習	1	1	1	1	襖・障子張替え	1	5	2	1	1	2
	30	25	20	延員集	黒松剪定	40	50	40	30	30	30
	11月	11月	11月	時開催予定期	刈払機メンテナンス	2月	2月	2月	1月	1月	11月
					襖・障子張替え						
					黒松剪定						
					刈払機メンテナンス						
					清掃講習						
					講習会名						
					Ⅱ福祉・家事援助サービス講習						
					調理実習						
					介護講習						
					清掃講習						

希望者は、事前に申し込みしてください。日程等が決まり次第、申込者だけに通知します。(定員を超えた場合は、抽選となります)

令和3年度の講習会のご案内です。コロナの影響により日時、会場等変更の場合があります。

各種講習会のア案内

（事務局 22・1722）

安全・適正就業委員会から

令和3年3月19日に第3回委員会が開催されました。

事務員より「交代就業会員の報告」「傷害及び賠償責任事故報告」「安全講習会実施報告」「就業現場視察報告」があり、委員会として承認を致しました。その中で、「傷害事故」7件の発生、通院3日から6日の内容、又賠償事故は6件発生、ナイロンコードでの草刈り作業で駐車中の車両のリアドアガラスの破損事故、又個人宅のペアガラスサッシに三脚が倒れて傷を付けてしまつたことなど、各報告は承認されても質疑応答が続き、今回初めてナイロンコード（ひも刈り）での事故が発生したことにより、議論が交わされました。第2回の委員会でも「ひも刈り」をどう規制するかを話し合いましたが結論が出ないまま、今回の委員会になりました。

「全面禁止」か、現場の状況を見て安全を確認できるなら「使用も可能」か、結論付けることはできませんでした。

令和2年度の全国シルバーセ

ンター主催による「安全就業指導会議」が1月15日から22日までインターネット上で開催され、その中にもナイロンコードの事例が紹介されていますので、いわき市シルバー人材センターに合ったマニュアルを作成して会員に配布するとともに講習会を開催してその意識を高め、事故防止に努めるという結論に達しました。

当市シルバーセンターでの傷害事故、賠償事故の全てが「アンガーマネジメント」の対処法で説明できます。対処法とは、日本語では「べき」という過去の過ちを振り返って分析することだそうです。

○あの時、そこに車があることを知る「べき」だった。
○あの時、脚立をしばる「べき」だった。

○あの時、足元に物が無い事を確認する「べき」だった。

○あの時、常に全ての作業をする前に確認をし合うことが「べき」

の対処法、いわゆる「アンガーマネジメント」の対処法だそう

事故は絶対おこさないと言う高い意識を持ち作業に当つていただければと願うばかりです。

(安全・適正就業委員長 中島 喜二)



作業前の検温

◆地区班会議中止に 事務局だより

3月に開催予定でしたが、コロナの国内感染が拡大している現状では中止せざるを得ませんでした。

なお班長選出については、理事会の協議の結果、特例として現班長の任期を再度1年延長させていただきます。

班長紹介

(敬称略) 令和3年4月1現在

班名	氏名	班名	氏名	班名	氏名	班名	氏名
平1	1044 興津 博	平10	21158 渡辺 実	勿来4A	3535 根本 政彦	四倉2	6058 西山 利一
平2A	1814 平谷 ミヤ子	小名浜1	2741 佐藤 聖道	勿来4B	3287 上壁 彦祐	四倉3	6086 猪又 文治
平2B	1950 斎藤 秋雄	小名浜2	2317 杉原 利光	常磐1	4422 三浦 秀夫	好間1	7113 加藤 正六
平3	1968 村上 双美	小名浜3A	2697 櫻井 征夫	常磐2	4425 氏家 智子	好間2	7151 伏見 茂
平4A	21004 大和田義英	小名浜3B	2632 和泉 子	常磐3	4298 高萩 昭一	好間3	7066 岩本 健朗
平4B	21084 川島 喜美	小名浜4A	2118 国友 貢二	常磐4A	4105 田仲 幸男	小川	3609 大久保 大作
平5A	1533 会川 桃子	小名浜4B	2157 佐藤 和男	○常磐4B	4445 伊藤 啓光	久ノ浜	9049 佐藤 勝也
平5B	1696 鈴木 金一	小名浜5	2111 櫻井 治	常磐5	4434 織内 武司	三和1	10069 小澤 勝義
平6A	1975 八巻 登	○小名浜6	22098 鈴木 憲次	常磐6	4458 植田 明敏	三和2	10116 高本 拓郎
平6B	1514 鵜沼 好光	小名浜7	2268 水戸部節雄	○内郷2	5389 片寄 次男	遠野	11062 緑川 忠義
平6C	1323 小林 荣治	勿来1A	3646 長久保 博	内郷3	5323 藤田 正和	田人	12024 宗像 猛
平7A	21086 久慈 好夫	勿来1B	3549 金成 恒博	内郷4	5058 千葉那美子	鶴・障子班	4351 岩崎 敏雄
○平7B	21219 磯崎 一安	勿来2	3072 星 通	内郷5	5349 下山田清志	植木班	2294 ○印新任
平8	21042 蓬田丈太郎	勿来3A	3543 日下 伝	内郷6	5029 小島三枝子		
平9	1300 関谷 周利	勿来3B	3524 草野 安治	四倉1	6201		

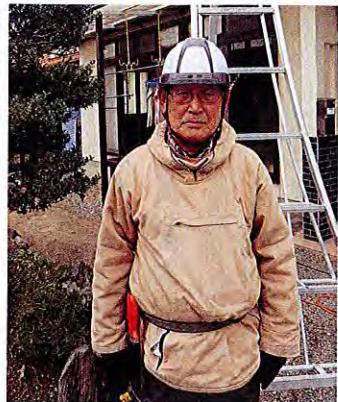
訃報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

勿来4班 藤田 晴夫殿 (12月)
勿来2班 佐藤 和江殿 (1月)

▷シルバーの未来を拓く…安全就業◁

力×銀の汗！ラルポ



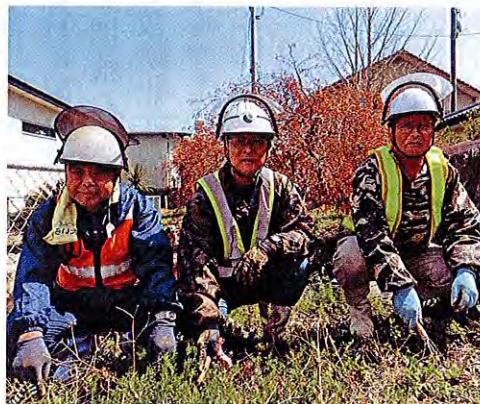
〈公民館清掃〉
サークルの方々に「いつもきれいになつてますね。」と言われると、とても嬉しいです。楽しんで仕事をしています。

(鈴木 和子 会員)



〈庭木の剪定〉
お客様に満足と喜んで頂く事が、張り合いでいます。体調管理に注意しながら安全作業に心掛けて頑張っています。

(猪又 勝雄 会員)



〈墓園管理〉
草刈りや芝刈り等、安全に気をつけてながら3人交代で管理しています。来られた方が気持ち良く御焼香できるよう心掛けています。

(菅家 洋 会員)

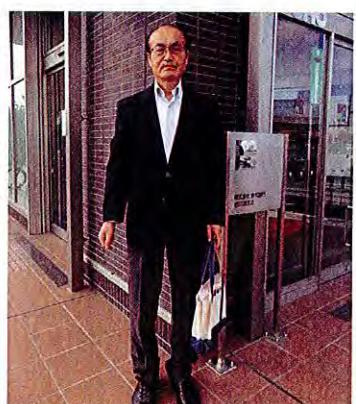


東田墓園管理事務所



〈共済資料の配布〉
銀行に配置されている共済資料の補充点検の仕事です。最近は置いておくラックが無くなっている所もあり、コロナの影響を感じます。5日間でいわき市内42の店舗を廻ります。車で移動していますので、事故には特に注意をし、安全運転を心掛けて作業をしています。

(鈴木 芳彦 会員)



〈庭の除草〉
事故が多いので、まず安全第一に考えながら作業しています。お客様とのコミュニケーションを密にして要望に細かく応え、気に入つてもらえることを第一に、怪我のないよう仲間に生きがいを感じています。

(鈴木・箱崎・国井 各会員)

〈植木の剪定〉
いつもコンビで仕事をしています。お客様に少しでも喜んでもらえることを第一に、怪我のないよう仲間に安全を考えながらがんばっています。

(有馬・四家 各会員)

今朝、出勤途中に黄色い帽子の新入生に出合いました。上級生に連れられたその姿に「楽しさ」を感じました。今私達の日常生活は、さまざまな機器に囲まれるようになります。小学生も例外ではなく文部科学省は2024年度からデジタル教科書の本格導入を目指しています。本の教科書がなくなつてどんな授業になるのか私は想像もつきません。老婆心ながら、ペンを持つことも覚束ない子供達が文字を書くことが減つて、手の機能の発達に影響がないのだろうかと心配になります。

先日複数の会社から私宛に紙の明細書の発行を止めるので確認はウェブでという葉書がありました。ウェブ？面倒くさいのはやりたくない。でも紙の明細がほしい場合は一とおり救われました。有料ですが、高齢者だから機器のことはわからないではすまされない時代になつたのだと、しみじみ思いました。皆様はいかがですか。

あとがき